

UNODC 主催 社会再統合センター強化国家戦略の立ち上げ式典への出席

7月18日、柳大使は、我が国の支援を受けてUNODC(国連薬物犯罪事務所)が実施したプロジェクト「ヨルダンにおけるテロ及び組織犯罪に対する捜査能力及び国際連携の強化(Strengthening Criminal Investigation and International Cooperation for Terrorism and Organized Crime cases in Jordan)」の下で策定された「社会再統合センター強化国家戦略」の開始式典に出席し、スピーチを行いました。我が国は、平成27年度補正予算により、本プロジェクトに対し、924,000 USD の支援をしています。

式典では、アル・ツバイシャト(Brigadier Mohammad Al Tubaishat)ヨルダン警察(PSD)司法局長出席の下、本使の他、アルバーティン(Ms. Christina Albertin)中東北アフリカUNODC地域事務所長、ガベール(Ms. Taghreed Gaber)PRI(Panell Reform International: 国際NGO)中東北アフリカ事務所代表がスピーチを実施し、アウェイシエ(Brigadier Ayman Al Awaysheh)社会再統合センター長が本件国家戦略に関するプレゼンテーションを行いました。

開始式典には、多くの警察関係者も出席しており、ヨルダン側出席者及びUNODC関係者より、我が国の支援に対する謝意が繰り返し表明されました。



柳大使によるスピーチ



プロジェクト関係者との記念撮影